※令和４年度以降入学生用

学校番号	１００５

令和８年度　（学）国際

教科	（学）国際	科目	外国語入門	単位数	２単位	年次	２，３年次
使用教科書	なし						
副教材等	ウレカ！（白水社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「外国語入門」は総合学科にしかない特色ある科目です。様々な言語を学習し、基礎的な語学力を身に付けるとともに、言語のもつ役割やその国の文化に興味・関心をもちましょう。
・「外国語入門」では、１つのテーマに対してお互いに意見を述べたり、グループで議論したり、考えたことをレポートにまとめ発表するといったプロジェクト型の学習を行います。
・学習した言語を用いてペアワーク、グループワークを行います。積極的に取り組んでください。
・興味のある言語を選択し、言語を話す地域やその特性、言語の定着した背景などを調べてまとめる課題を定期的に提出してもらいます。根気強く取り組んでください。
・授業中のプリントの記入においては板書を書き写すだけでは、評価の対象になりません。枠外にあるメモ欄に授業で取り扱った内容について自ら考えたことや気になった点を記入してください。

２　学習の到達目標

（１）興味のある言語について、コミュニケーションを行う目的や場面状況を明確に設定した言語活動を通して、国際社会で活躍するための語学力を身に付けている。
（２）様々な言語の基本的な知識・技能を修得し、言語活動を通してその国の日常生活や風俗習慣、伝統文化にふれることで、文化の多様性や現代の社会構造を理解し、国際理解への考察を深めることで、広い視野から課題を解決する力を養う。
（３）学習した言語の背景にある文化に対する理解を深め、使用する言葉や会話する相手に配慮しながら、主体的かつ協働的に学習に取り組む態度を身に付けている。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	外国語を扱う基礎的運用能力を身につけ、その外国語を話す国々の文化や人々の考えを理解する。また、文の構造や文法に関する理解を深め、ネイティブの発音を学び語学力の基礎を身に付ける。	ネイティブの先生との関わりや他者とのコミュニケーションを通して、他者の意図を正確に理解し、目的に応じて自分の考えを学習した外国語で表現している。	他者と協働して外国語を学び、自分の考えを表現していく中で、国際社会における言語の役割や言語を学ぶ意義を理解し、社会参画に積極的な姿勢を身に付けている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	外国語の基礎	外国語の基礎 ・あいさつや自己紹介 ・基本的な文型 ・特徴的な身振り ・位置関係を示す表現	a:基本的な文型を理解し、簡単なあいさつや自己紹介が外国語を用いてできており、会話する相手の説明を視覚情報も参考にしながら理解し、基本的な会話表現を身に付けている。 b:ペアワーク・グループワークにおいて，外国語を用いて日常的な話題を表現したり伝え合ったりしている。 c:外国語を用いたペアワーク、グループワークに主体的かつ協働的に取り組んでおり、様々な会話表現を学習しようと自ら関連する表現を調べ、実践している。	小テスト	小テスト ワークシート	観察 ワークシート
	外国語と文化	外国語と文化 ・興味のある外国語をレポートでまとめる ・レポートの発表	a:レポートの作成を通して、学習している外国語の基本的な文型や会話表現について理解を深め、発表までにいたる練習を通して、語彙を増やし様々な表現を身に付けている。 b:言語学習だけではなく、外国語を扱う国の文化、民族の特性について調べて、まとめていく中で、さらに自分で調べたい情報を集め、整理し、自らの考えを適切に表現している。 c:外国語を用いたペアワーク、グループワークに主体的かつ協働的に取り組んでおり、様々な会話表現を学習しようと自ら関連する表現を調べ、実践している。	定期考査	レポート	観察 レポート
2学期	会話文	日常生活や会話文 ・道順を尋ねる・教える ・乗り物や駅に関する表現 ・時間に関する表現	a:具体的な場面や状況を想定した言語活動を通して、目的に応じて適切に外国語を活用する基本的な技能を身に付けている。 b:身振りを交えた実際のコミュニケーションに積極的に取り組むとともに、ペアワークの相手とそれぞれの良さを生かしながら、互いに新しい会話表現を身に付け、目的に応じて自分の考えを外国語で表現している。 c:外国語を用いたペアワーク、グループワークに主体的かつ協働的に取り組んでおり、様々な会話表現を学習しようと自ら関連する表現を調べ、実践している。	レポート 小テスト	レポート 小テスト	レポート 観察

※令和４年度以降入学生用

	外国語と生活	外国語と生活 ・海外旅行に必要な表現 ・グループで海外旅行を企画、立案し発表する	a:グループで意見を出し合いながら、海外旅行で想定される場面における会話表現を調べ、実践し評価・改善することで海外旅行に必要な基本的な会話表現を身に付けている。 b:海外旅行に必要な情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現している。 c:海外旅行を企画、立案し発表する学習を通して、基本的な語学力を身に付けるとともに、グローバル社会における言語の役割を再認識し、よりよい社会の実現を視野にいれて学習に取り組んでいる。	定期考査	定期考査 レポート	観察 レポート
3学期	外国語と国際社会	外国語と国際社会 ・未来時制、過去時制 ・疑問文、否定文 ・ペアで興味のある言語の表現を研究する	a:言語能力の向上をめざし、ネイティブの先生との会話を繰り返す中で発音の精度を高めるとともに、複雑な文法表現や目的に応じた会話表現への理解を深め、国際社会で活躍するための基本的な知識・技能を身に付けている。 b:興味のある言語研究を通して、授業で扱うことのできなかった会話表現やより一層学びたい内容を調べ、まとめたものをペアで実践することにより、互いに会話表現の意図を正確に理解し、自分の考えを外国語で適切に表現している。 c:ネイティブの先生との交流や言語研究を進める中で、外国語の文化に対する関心を高め、国際社会における言語を学ぶ意義に気づき、国際社会と向き合う自覚がめばえ、国際協調の精神を養うための実践的な態度を身に付けている。	定期考査	定期考査 レポート	観察 レポート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度